

# Japan Clinical Aromatherapy Society Workshop

## 第1回 日本臨床アロマセラピー学会 ワークショップ in 東京

テーマ：緩和医療とアロマセラピー

1日目 2014年7月20日(日)  
13:00~21:00(懇親会含む)

2日目 7月21日(月・祝)  
8:30~12:30

場所:ハートンホテル 東品川 東京都品川区東品川4-13-27  
Phone. 03-5495-0810

## もくじ

日本臨床アロマセラピー学会 理事・役員 .....	2
プログラム1日目 .....	3
プログラム2日目 .....	4
会場案内 .....	5
講師紹介 .....	6
開会挨拶 理事長 大本 千佳 .....	9
開会挨拶 副理事長 鮫島 浩二 .....	10
講演1 「ホスピス・緩和ケアの現状と課題」 .....	11
講演2 「緩和医療へアロマの取り組み」 .....	18
講演3 「コメディカルの緩和医療現場でのアロマ導入事例」 .....	21
① 『緩和ケアとしてのアロマ導入及び展開～3年目をむかえて～』 『リレーフォーライフ、トリートメントブースの取り組み』	
② 『緩和ケアにアロマトリートメントを導入する意味』	
③ 『アロマセラピーが家族も支える』 緩和ケアにおける訪問看護の役割の一つとして	
講演4 「在宅緩和医療のアロマの取り組み」.....	29
特別講演 「慢性疼痛とアロマセラピー」 .....	32
イブニングセッション .....	35
モーニングセッション .....	36
【グループ1】トリートメントスキルアップ .....	37
【グループ2】看護にいかす交流分析 .....	44
エンディングセッション .....	47
閉会挨拶 .....	48

## 日本臨床アロマセラピー学会

### 理事・役員

理事長	助産院菩提樹 所長 大本 千佳
副理事長	さめじまボンディングクリニック 院長 鮫島 浩二
理事	宮原レディースクリニック 院長 宮原 英二
理事	山形大学 准教授 藤田 愛
理事	有秋台医院 師長 徳田 眞理子
理事	ヤナセクリニック 院長 柳瀬 幸子
理事	福井クリニック 院長 福井 チナミ
理事	東京大学大学院 准教授 春名 めぐみ
事務局	事務局長 齋藤 英彰 副事務局長 森下 潤伊 松岡 晴美
	〒360-0033 埼玉県熊谷市曙町1-4-10A
顧問税理士	安井 聡彦

## プログラム DAY1

2014年7月20日(日)

- 開会挨拶 13:10~13:30  
一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会理事長 大本 千佳  
一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会副理事長 鮫島 浩二
- 講演1 「ホスピス・緩和ケアの現状と課題」 13:30~14:15  
北九州市立医療センター緩和ケア内科主任部長 小早川 晶
- 講演2 「緩和医療へアロマの取り組み」 14:15~15:00  
山形大学医学部看護学科 准教授 臨看護学講座 武田 洋子
- 講演3 「コメディカルの緩和医療現場でのアロマ導入事例」 15:00~16:00
  - ① 『緩和ケアとしてのアロマ導入及び展開~3年目をむかえて~』  
『リレーフォーライフ、トリートメントブースの取り組み』  
済生会 みすみ病院 看護師 古川 利子
  - ② 『緩和ケアにアロマトリートメントを導入する意味』  
heure ケアセラピー&スクール 看護師 鈴木 幸恵
  - ③ 『アロマセラピーが家族も支える』緩和ケアにおける訪問看護の役割の一つとして  
医療法人あずま会 大井戸診療所 訪問看護 看護師 膳 澄美
- 講演4 「在宅緩和医療のアロマの取り組み」 16:10~16:50  
医療法人ホスピィー 理事長 浦田 哲郎
- 特別講演 「慢性疼痛とアロマセラピー」 17:00~17:45  
市立豊中病院総長 兼 病院長 兼 地域医療連携部長 眞下 節
- イブニングセッション 17:45~18:15  
小早川 晶 + 宮原 英二
- 懇親会 19:00~21:00  
ハートンホテル東品川 2F

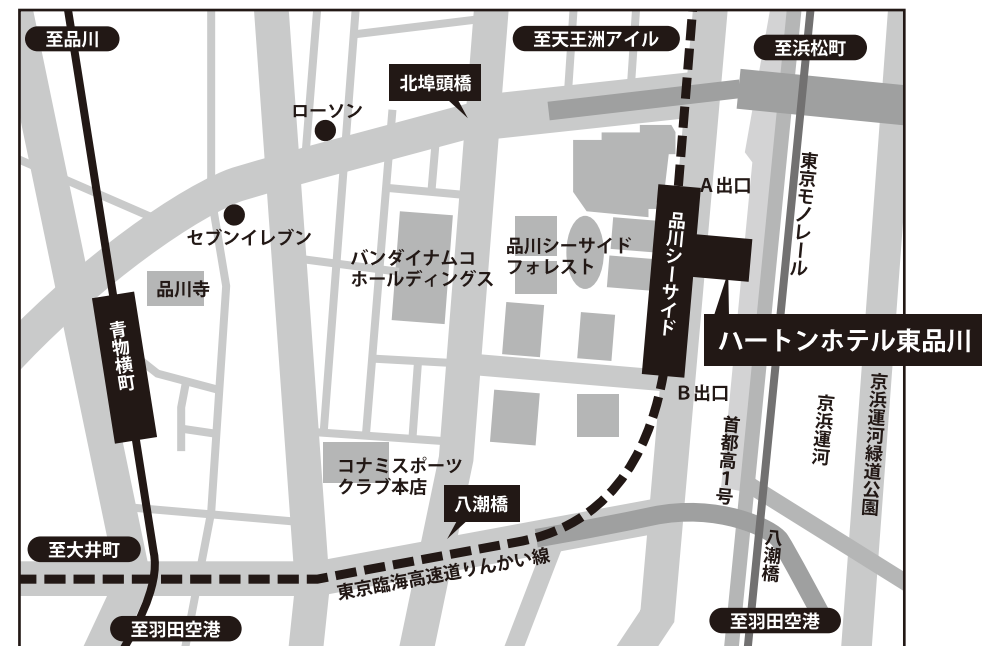
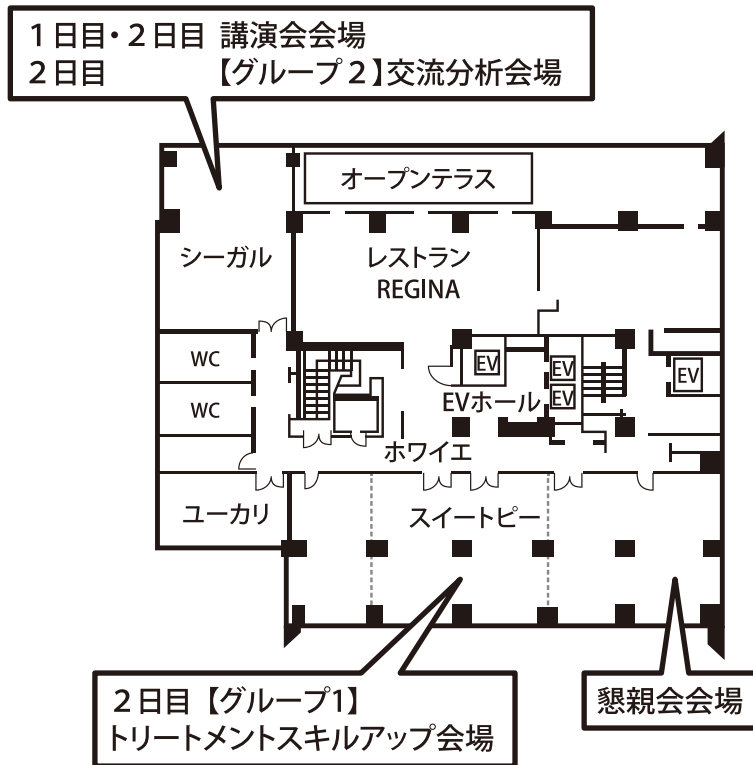
## プログラム DAY2

2014年7月21日(月・祝)

- モーニングセッション 8:50~9:10  
鮫島 浩二 + 宮原 英二
- 【グループ1】-----
  - ① トリートメントスキルアップ 徳田 真理子 9:30~10:30
  - ② トリートメントスキルアップ 大本 千佳 10:30~11:30
- 【グループ2】-----
  - 看護にいかす交流分析 ルーテル学院大学名誉教授 白井 幸子 9:30~11:30
- エンディングセッション 11:30~12:30  
白井 幸子 + 大本 千佳 + 徳田 真理子  
司会：宮原 英二
- 閉会挨拶 一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会理事 宮原 英二 12:30

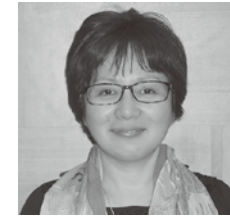
## 会場案内

2階



- りんかい線品川シーサイド駅A出口より徒歩1分
- 京浜急行線青物横町駅より徒歩10分
- 駐車場:40台収容可能(料金:1泊1,500円・高さ制限あり)

## 講師紹介



**大本 千佳** 日本臨床アロマセラピー学会理事長 / 助産師

経歴

- 1984年 京都府立医科大学付属看護専門学校 助産学科卒業 助産師取得
- 1995年 日生病院 産婦人科アロマ外来立ち上げ
- 2003年 大本助産所「菩提樹」開業
- 2013年 JCAS(一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会) 講師認定



**鮫島 浩二** 日本臨床アロマセラピー学会副理事長 / 医師

経歴

- 1981年 東京医科大学卒業。東京警察病院産婦人科入局
- 1995年 埼玉県大宮市 木野産婦人科副院長
- 1998年 埼玉県熊谷市中山産婦人科クリニック副院長
- 2006年 さめじまボンディングクリニック開業



**小早川 晶** 北九州市立医療センター 緩和ケア内科主任部長 / 医師

経歴

- 1981年 九州大学医学部卒業
- 1981年 九州大学医学部卒業 小児科入局
- 北九州市立医療センター 緩和ケア内科勤務



**武田 洋子** 山形大学 成人慢性期看護学准教授

経歴

- 埼玉県立南高等看護学院卒業
- 山形大学医学系研究科看護学専攻修了(看護学修士)
- 山形大学医学部看護学科(准教授)



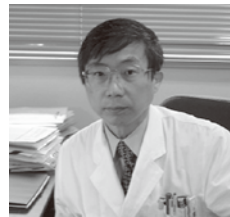
## 講師紹介



**浦田 哲郎** 医療法人社団ホスピアー 理事長 / 医師

経歴

- 1987年 金沢医科大学卒業 同大学病院老年病科・救命救急科勤務
- 1993年 無医村であった石川県河内村(現 白山市河内町)に「うらた医院」を開設
- 1999年 医療法人ホスピアーの理事長に就任
- 2000年 「老人保健施設ちよろく」を開設



**眞下 節** 市立豊中病院 総長 兼 病院長 兼 地域医療連携部長 / 医師

経歴

- 1973年 大阪大学医学部医学科卒業
- 1999年 大阪大学医学部教授
- 2010年 大阪大学医学部医師会会長
- 2013年 市立豊中病院病院長・麻酔科部長兼任



**白井 幸子** ルーテル学院大学名誉教授 / 臨床心理士

経歴

- 1963年 青山学院大学文学部英米文学科卒業
- 1970年 エール大学神学部卒業(神学修士)
- 1999年 ルーテル学院大学臨床心理学科教授
- 2014年 同大学名誉教授



**宮原 英二** 一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会 理事 / 医師

経歴

- 1981年 久留米大学医学部卒業
- 1981年 久留米大学 産婦人科勤務  
(一社)日本アロマセラピー学会評議員  
宮原レディースクリニック 理事長

## 講師紹介



**徳田 真理子** 一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会 理事 / 助産師

経歴

- 千葉大学看護学部卒業
- 聖路加看護大学大学院看護研究科ウイメンズヘルス・助産学専攻修士課程修了
- 看護師・助産師・保健師
- 一般社団法人 日本ヨーガ療法学会認定 ヨーガ療法士
- IFA 認定アロマセラピスト
- JCAS(一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会)講師認定
- 有秋台医院 師長



**古川 利子** 済生会 みすみ病院 / 看護師

経歴

- 熊本県上天草看護専門学校卒業
- 所属：済生会みすみ病院勤務
- 資格：JCAS(一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会)講師認定



**鈴木 幸恵** heure ケアセラピー&スクール / 看護師

経歴

- 福島県立医科大学大学院看護学研究科がん看護学領域修士課程修了
- JCAS(一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会)講師認定
- 看護師として、総合病院の混合病棟、救急外来に勤務。その傍ら、2009年よりアロマセラピーのトリートメント及びスクールを行う heure(ウール)を運営。
- セラピストとして活動する他、アロマセラピーの基礎講座から医療者への応用講座、医療機関研修などを開催する。



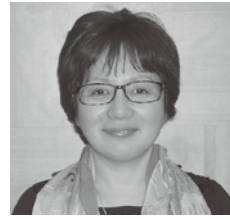
**膳 澄美** 医療法人あずま会 大井戸診療所 訪問看護 / 看護師

経歴

- 2005年 看護師資格を取得
- 2009年 (一社)日本アロマセラピー学会認定の資格を取得
- 2011年 介護支援専門員の資格を取得
- 2014年 認知症ケア専門士の資格取得

一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会理事長

大本 千佳



## 理事長職になって

芳香療法(以下アロマセラピーと表現します。)は、古代から人の生活と深く結びついていました。人間の知恵は自然界にある植物を利用して自分たちの暮らしや健康に取り入れました。これを研究し学問化したのがアロマセラピーです。私はこの世界に興味を持ち、仕事の一部として取り入れています。それに飽き足らず多くの人達に知ってもらいたくて学会活動も行なっています。今回設立した一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会は多くの人達にアロマセラピーの良さを知ってもらい、正しい利用を促す為に私を含め沢山のアロマセラピーに精通した方々に助けられて発足しました。

学問には基礎と臨床があるようにこのアロマセラピーの世界にも基礎と臨床があります。どちらも重要な学問ですが、アロマセラピーの歴史が始めに癒しが誕生したように、臨床の立場で論じていきたいと考えています。現場で人と触れ合うセラピストの感覚も大きな要素と考えて微々たる経験を集積して学会の体系化を進めてみたいと考えています。

より集う一人ひとりを大切にして鮫島副理事長や理事、事務局の方々に支えられて学会運営を作って行きたいと考えています。よろしくお願ひ申し上げます。

一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会副理事長

鮫島 浩二



## 臨床アロマセラピー学会を 設立して

Evidence Based Medicine:EBM でアロマセラピーは語ることは難しい学問です。何故なら、感性が最も重要な要素を占めているため、個人の感性を数字化や画像化することが難しく、最終的に有意差で表す意味が曖昧になります。

私は産婦人科の臨床医として多くの患者様と接する時に人の感性は多用であることに感銘を受けます。私がアロマセラピーを始めた理由として香りや触れ合うことが人の心を癒す働きがあると知り、実際に患者と心からの交流が出来たと知ったからです。知ったからには学問にしたいと思い学会活動を広げて行きました。しかし EBM を追求すればする程臨床現場におけるアロマセラピーの存在が希薄になるような気がして、臨床医として EBM に偏らないアロマセラピーの学術組織を立ち上げました。最終的には臨床現場のデータを集積すればいつかはその法則性に辿り着くかもしれませんが、このアロマセラピーというツールを用いて実際に患者とコミュニケーションを大切にしている方々のための学会に成長させたいと考えています。そして更には基礎と臨床が両輪となってアロマセラピーの世界を広めたいと考えています。

## エンディングセッション

白井 幸子 + 大本 千佳 + 徳田 眞理子  
司会：宮原 英二

memo

## 閉会挨拶

一般社団法人 日本臨床アロマセラピー学会理事

宮原 英二



今回、理事職に就いて思う事は学会は誰の為にあるのかと言うことです。学会は会員によって成り立ち情報交換する場でなければなりません。会員全員の声を拾い上げる事は不可能ですが、一人ひとりの声は大切にしたいと考えています。この学会が臨床を対象とする以上、恩恵を受けるのは会員ではなくて患者さまなのかもしれません。日常臨床の場で傷つき倒れた患者様と対峙する方々にとっても少しでも心の支えになりたいと思い頑張っている人達にアロマセラピーは強力ツールに成ると信じています。

従来の学術会議とは異なり、今回の緩和医療というテーマを決めて、その中でツールとしてのアロマセラピーを語り合うことは臨床現場の人達にとってはとても有意義な講演ではないでしょうか。講演者と聴衆者の垣根を取っ払い、どちらが講演者になるか分からないようなワークショップに成ればとても嬉しく思います。また、今回は交流分析というとても興味深いセッションもあり、参加した人達には是非身につけて欲しい知識です。交流分析を学べば、アロマセラピーの活用も広がり自分自身のスキルアップに繋がると確信しています。

これから先も、臨床現場のテーマを中心にワークショップを繰り広げてみたいと考えています。

日本臨床アロマセラピー学会がこのように臨床現場を反映した学会で会員全員で支えられ成長することを期待しています。